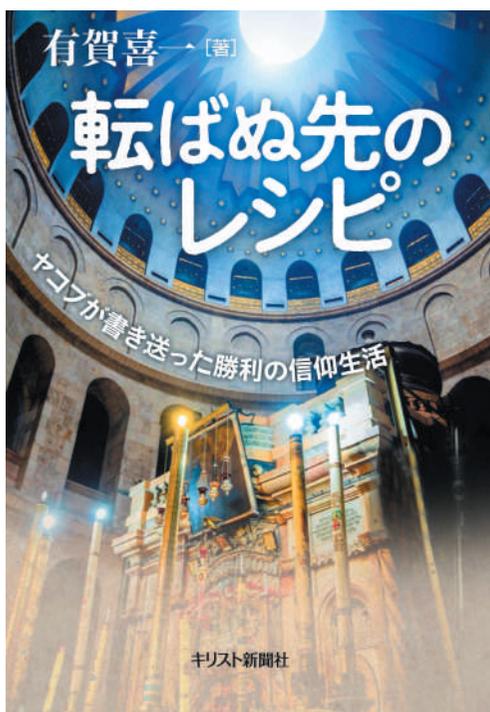


転ばぬ先のレシピ

有賀 喜一◎著

ヤコブが書き送った勝利の信仰生活



90歳現役の著者によるヤコブの手紙講解
宣教66年を記念した待望の改訂新版

目次

あいさつ 成熟したキリスト者の道程／確信／養い／兄弟愛の実践／
力ある信仰／舌の制御／知恵／熱望／計画／社会的情熱／慰め／祈り

著者

有賀 喜一(ありがきいち)

1933年、福島県白河市出身。禅宗・曹洞宗に熱心な家に生まれ、12歳の時、親友の突然死を機に、2年間の難行苦行の末、人間の死後の現実を確かめるために、鉄道自殺を試みたが、九死に一生を得た。14歳の1947年12月31日、初めてキリストの救いに導かれる。アジアアクセスジャパン大使(旧日本教会成長研修所理事長)、リバイバルミッション顧問、関西聖書神学校校長、リバイバル聖書神学校校長、国際福音神学校校長などを歴任。

